

2019年度 公益社団法人 大分県人権教育研究協議会

第1回研究課題学習会（高校教育部会）

とき 2019年5月30日(木)
15:00~16:00

ところ 大分県教育会館201後

次 第

1 自己紹介

2 研修

- (1) 高校教育における人権教育の重点課題について（資料1）
- (2) 2019年度の県人教行事概要・各種調査について（資料2）
- (3) その他

3 事務連絡

※ 書籍『子どもたちに確かな未来を2019』

『人権作文集 ひかり』 各地区研究会申込数の持ち帰りをお願いします。

—Memo—

2 研修

(1) 高校教育における人権教育の重点課題（資料1）

すべての人が人として尊重される社会の実現
「人権という普遍的文化」の創造



自ら考え、判断し、行動する力・・・全人的な「生きる力」の育成



学校教育全体ですすめる人権教育（人権教育は全ての教育の基本）

「**部落差別解消推進法**」の施行（2016年12月）を踏まえて、**部落問題学習の位置づけを明確に**
☆実態把握と課題の共有（部落差別解消推進法の第5条教育・啓発、第6条 実態調査と関連）

県教委も1年生の部落問題調査。大分、中津、久大、豊肥の独自の意識調査は各地の取り組みから、この調査と整合性を見極めて、県教委調査と一緒にする方向で各地区は検討中。

☆中高間の連携、上級学校・地域・行政との連携…実態把握と課題克服のために必要不可欠

- ・教職員一人ひとりが、あらゆる場面で、人権の視点を持って教育を実践できる力量を高める。
⇒これまでどのような研修を受け、どのようなことに気づいてきたのか（自己変容）の整理を。
- ・学校づくり（各分掌間の連携・協働、生徒との信頼関係づくり）の推進を図る。
- ・学びの基礎となる自尊感情を高める。

A. 進路・学力保障

学習の場の保障
「生きる力」の育成

教育を受ける権利の保障

- ・高校入試時の取り組み
- ・奨学金、就学支援金
- ・進学時の入試に対する取り組み
- ・教育環境の整備
- ・中途退学・休学・「不登校」に対する取り組み

多様な進路の保障

- ・基礎学力の育成
 - ・コミュニケーション力の育成、基本的な生活習慣の確立
 - ・進路学習の工夫
 - ・「統一用紙」、「言わない・書かない」取り組み
- ※承諾書（大分県高等学校進路指導協議会のものを使う）

B. 教育内容の創造

「気づき」をもたらす工夫
「技能・態度」の育成

人権が守られた学習環境の整備

- ・教職員研修の内容、学校施設、学校生活のルール、システム、人間関係等を人権尊重の視点から検証

人権学習の充実

- ・生徒の実態把握
 - ・課題の分析
 - ・学習内容・方法の工夫
- ※どんな力をつけさせたいのか
※生徒が自分の問題と重なり、「気づき」につながるか
※差別や偏見につながらないか
※差別解消の意欲につながるか
※地域の人・教材との出会い
や、当事者・クラスメイトの声

人権教育の日常化

- ・面接
- ・家庭訪問
- ・授業内容、展開
- ・清掃時間
- ・部活動
- ・差別的な発言の現場で…

C. 自主活動

人権確立の主体者の育成

基盤となるなかまづくり

- ・「思い」を綴り、語ることを通して
 - ・課題を抱える子ども同士をつなぐ
 - ・ともに活動し、困難を克服する経験を積む
- ※一人ひとりの声や変容をクラスや集団に返し、全体の変容へとつなげる
※差別の現実には屈しない力をつける

自主活動

- ・解放子ども会
 - ・生徒会
 - ・部活動
 - ・学校行事
- ※「人権を通じての教育」「人権をめざす教育」の視点を大切に
※活動の場の保障
※自主性・主体性の尊重

協力体制の確立

- ・教職員間、学校間、地域や関係機関、関係団体と協力して、支援する



子ども・家庭の実態（差別の現実から深く学ぶ）

(2) 2019年度の県人教行事概要・各種調査について(資料2) 2019.05.30 現在

《研究大会》

◇県人教研究大会(各地域持ち回りで開催)

- ・第42回大分県人権教育研究大会(ヒューライツフォーラム2019)臼杵市10月18日(金)~19日(土)
県人教最大の行事。県内各地の実践レポートを持ち寄り、実践交流会形式で実践を交流し、参加者自身の取り組みを振り返る機会とする。

◇各地区研究会研究大会:地域連携の意味で近隣の保幼小中、行政、運動体への案内をお願いします。

- 県人教からは大会冊子掲載用の会長メッセージを送ります。県人教ホームページでも広報します。
※今年度は、予算関係上、県人教事務局員の研修参加が難しくなりました。

《各種研修会》

◇リーダー研修会【参加者:各地区同研の事務局長、事務局員、市町村社会教育担当者】

- 4月16日(火):今年度の取り組みを確認する
- 2月20日(木):県人教総会の終了後:次年度に向けて、総括と引き継ぎの確認

◇進路・学力保障学習会【参加者:各地区研究会の進路学力保障担当者】

- 4月25日(木):進路学力保障に関する課題の整理。1年間の取り組みの確認。
- 11月7日(木):九州地区進路保障学習会を大分(教育会館)で開催。こちらに参加。
- 2月13日(木):各地区研究会から出された進路学力保障担当者の実践レポート(地域・学校・個人の進路学力保障の取り組み)について討議・交流をする。

◇スキルアップ研修会【参加者:各地区研究会の教育内容、自主活動担当者】

- ※学校・地域における「なかまづくり」、「自主活動」、「教育内容の創造」のいずれかの取り組みの実践報告を各担当者が1本作成し、第2回目のスキルアップ学習会で交流する。
- 5月23日(木):課題と取り組みの確認 情報交換
- 11月21日(木):各担当者の実践レポートを報告し、意見交流をする。
(次年度の「子どもたちに確かな未来を2020」掲載レポート候補)

◇研究課題学習会【参加者:各地区研究会の事務局長・事務局員、市町村社会教育担当者】

- (大分県の人権教育・人権啓発の重点課題について学習する)
- 5月30日(木):県人教総会終了後に開催。県人教重点課題について取り組みを確認する。
- 8月27日(火):各地区の取り組みと課題について意見交流する。

《県人教オープン講座》

2019年度は7回実施予定(ホームページに案内・申込書を掲載します)

※どなたでも参加できます。保護者にもぜひお知らせください。職員の研修にもご活用ください。

【大分県教育会館にて】

- 第1回 5月23日(木) 14:00-16:00 「不思議にいのち永らえて(父ありてこそその人生でした)」林力さん
- 第2回 7月23日(火) 14:00-16:00 部落問題の現状をとらえ、共に考える 住田一郎さん
- 第3回 8月7日(水) 10:30-12:30 「すべての人が自分らしく生きられる地域づくり(仮)」奥結香さん
- 第4回 8月7日(水) 13:30-15:30 「これって、誰の問題?結婚から考える、しあわせとは誰のもの?」
星野勇悟さん

第5回 月 日 地域出前講座(予定)

第6回 月 日 地域出前講座(予定)

第7回 2月13日(木) 14:00-16:00 「子どもの権利とアドボカシー」栄留 里美さん

※詳細は決まり次第ホームページでお知らせします。

《人権作文集 ひかり》編集の流れ

各地区でのとりまとめ・選定(依頼文書は12月頃に出す予定)

2020年1月17日(金)までに、各地区から候補作品を県人教へ提出

2月12日(水)、3月3日(火)に編集委員による選考、編集作業、作成 20年度県人教総会で「ひかり」
配付

※県人教からの依頼・案内文書は県人教ホームページからダウンロードしてください。

県人教ホームページのトップページ右にある「重要なお知らせ」をクリック後、青字の「地区研究会事務局の方へ」をクリック→「高等学校(パスワード保護)」をクリックして、パスワードは **knd()** を入力後、送信キーをクリック、「各地区事務局の方へ」の画面で「案内文書」をクリックすれば、必要な依頼・案内文がダウンロードできます。新しく事務局に入る方にもお知らせください。